

おいたっが新聞

H25年度第12号/H25年7月発行/野尻中央病院情報管理委員会

～言葉の語源～

「おいたっが」…“我々の”という意味で、野尻中央病院の基本理念である「みんなで創ろう！職員、患者が笑顔に満ちたおいたっが田舎病院」から取ったものです。

■診察券入れのおしらせ■

診察券入れのご案内



皆様がお持ちの当院の診察券を入れてもらう容器が出来ました。来院されましたら、この容器に診察券を入れて下さい。

※診察券が順番の代わりとなります。
来院の際は必ずご持参ください。



■新しい整形の先生紹介■

五月より整形外科の先生が常勤になりました。



末永 治先生☆
(すえながおさむ)先生
専門:整形外科

■末永先生からひとこと

厳しい社会保障、嘘と欺瞞の TPP 等不確定です。
地域密着の医療を目指し、微力ですが頑張ろうと思います。

■新人歓迎会■

四月になって新年度になり新たな仲間が入職しました。

今年は、9人の新入職員が仲間入りです。

仕事に慣れてもらうのも大事ですが、職員同士の交流がないと楽しい職場にならないので、新しい仲間と交流を深めるために“バレー大会”& “新人歓迎会”が催されました。

☆バレー大会☆



☆新人歓迎会☆



■夏の酵素ジュースづくり■

春に続き、恒例の酵素ジュースです。

今回は、梅をたくさん使った夏の酵素ジュースを作りました。



夏の酵素ジュースには、梅はもちろんのこと、びわ、もも、日向夏、バナナ、グミの実などの沢山の果物が入っています。沢山の梅や果物をひとつひとつ一生懸命切っていました。果物が多いのでとても飲みやすいジュースに仕上がりました。
夏の酵素ジュースを飲んで夏バテ解消!!

主婦って大変だ。(汗)



僕のジュースだから！！

田植えも終わり職員の交流を含めた「田植えさこのぼり交流会」を行いました。



次は稲刈りお願いします！！

楽しい交流会となりました。

次回は、稲刈りを行います。美味しいお米が出来るといいですね。

■のじり里山田植え■

6月9日に生き活きのじり里山企画で田植えを開催しました。

今年は、鹿児島県にある清泉クリニックの方々と地域の小学校の生徒のみなさんも参加してもらいとても多くの参加者が来てくれました。

この日はあいにくの天気で、雨が降ったり止んだり…。風も強くて肌寒い中で田植えを行いました。

皆の者！一致団結だぞ!!



おー！！

楽しみね！



■今後の行事予定■

来たる、7月27日(土) 18:00より、おいたつが企画による第3回納涼そうめん祭りが開催されます。今年も大好評間違いなし!!楽しいイベントを準備していますので是非是非お越しください。

肌寒い中、なんとか苗を植えていました。

参加者の声を聴くと、「病院に来られている方の大半は農家の方々。みなさん、いつも、こんな大変な苦勞されているんですね。膝や腰が痛くなるのも分かります。」との事。苦勞が実って、今年も美味しいお米が出来ると良いですね。

